

## 「日本の学童ほいく」誌紹介 日本の学童ほいく誌 2022年3月号より 講座 学童保育の基本問題再考

—言葉の理解をめぐって—

「子ども像」から「子どもたち観」へ  
—学童保育における子ども把握— 増山 均

「子ども像」ではなく「子ども観」を

「子ども像」とは理想像を目標とする姿を描いてそこに近づこうと努力すること。しかし人間は個性や素質に違いがあり、生育環境や生活背景にも違いがあるため、子どもの多様性・可能性を見失う危険性もあります。

「子ども観」とは、外面的な姿・形の中にある本質をとらえるまなざしで、子育てや教育に関わる中で子ども観を豊かにしていくことです。



そして「子ども観」から「子どもたち観」へ

一人の子どもにすべての能力を求めめるのではなく、それぞれの長所を生かし短所を補い合い、力を発揮する子どもたち観が大切です。

学童保育は集団的に生活する子ども社会として重要な場所です。

子どもたちが異年齢集団で育ちあっていけるように、子どもたち観へ発展させていけるよう個々を大切にしていきたいと思います。



文責 編集委員 石田 智美  
加来 歩美

### 事務局のブレイク Time

#### ★子どもの権利条約を考える

このコーナーでは、増山 均先生（社会福祉学者）監修の、子どもも いっしょに たのしくよめる！国連子どもの権利条約と子どもの文化権（第31条）『ワニブタ絵本ガイドブック』を参考にしながら、「子どもの権利条約」のことをお伝えしてきました。

文責 事務局長 藤廣 麻弓

#### 「子ども時代(子ども期)」を保障する6つの権利

- ① 生きる権利・命と健康が守られる権利【生存権】
- ② 安心した生活が守られる権利【生活権】
- ③ 学ぶ権利、分かるように教えてもらう権利【学習権】
- ④ 楽しく遊び、想像力をはばたかせていく権利【遊び権・文化権】
- ⑤ 失敗できる権利、やり直し立ち直っていく権利【更生権】

#### ⑥ 取り仕切り、参加していく権利【自治権・社会参加権】

##### 約束はまもるためにある！

子どもの権利条約は、ただの「理想」に終わらせないための仕組みをちゃんと持っています。

条約の第43条に基づいて、国々の代表の中から選挙によって選ばれる専門家による委員会(国連子どもの権利委員会)を設置しています。

『ワニブタ絵本ガイドブック』より抜粋

最後に増山先生が提唱されている、権利を実現させるために必要な、6つの権利とつながる6つの《育》をご紹介します。

- ①療育・②養育・③教育・④遊育・⑤甦育・⑥治育

子どもの権利条約についてご紹介できたのは、ほんの一部でしたが、全ての子どもたちの権利が守られ、子ども時代を生き生きと過ごせる社会であって欲しいと願います。



#### 編集後記

梅の花が咲き、暖かな日差しに春の訪れを感じます。さて、直方市学童保育支援センターの運営開始と共に、連載がスタートした手つなぎ発信も今年で7年が経ちました。思い返せば、少しでも子どもたちの学童での生き生きとした姿をみなさんに伝えたい！との思いから始まった連載ですが、後半は、新型コロナウイルスの感染拡大により、学校が突然の休校になるなどコロナ一色でした。

残念ながら、8年目を迎えることはできませんでしたが、連載に当たり、ご協力くださったみなさんに、厚くお礼申し上げます。

また、いつかお会いできることを楽しみにしています。

文責 編集委員 加来 歩美 石田 智美



# てつなぎ発信

2022年3月発行 No.22 (最終号)

## 感謝



ふくし生協 直方市学童保育支援センター  
〒822-0034 直方市山部 1419-8  
発行責任者：センター長 森元 茂利  
編集責任者：センター通信編集委員会

### これからも大切にしたいこと



直方市学童保育支援センター  
事務局長 藤廣 麻弓

ふくし生協 直方市学童保育支援センター(以下、ふくし生協)の運営も、間もなく幕を閉じます。

2015年4月に10学童クラブからスタートし、7年の間に児童数の増加による分割が繰り返され、今では16学童クラブになりました。

この7年間、ふくし生協は直方市の学童クラブを運営する中で何を大切にしてきたのか、いろいろ振り返っている時に、Facebookでこんな投稿を見つけました。

『体験させる』『学ばせる』『聞かせる』  
『話させる』『行かせる』『考えさせる』  
おとなには使いませんよね。

### どうして【子ども】には『～させる』が まかり通るんだろう？

これを読んで、私は次のコメントをしました。

『子どもと一緒に体験する。』『子どもと一緒に学ぶ。』『子どもの声を聞く。』『子どもと語り合う。』『子どもと一緒に考える。』

『子どもに付いて行ったら、素敵な景色に出会えるような気がする。』

自分のコメントを読み返して、そうそう！私たちが大切にしてきたのは、この事なんだって！

そういう子ども達との関りをめざして、学びの機会を充実させてきました。支援員の皆さんには、共に学んできたことを、これからも大切にしていただきたいと願っています。

保護者の皆様には、これまでのご支援、ご協力に感謝し、最後のご挨拶と致します。

### へえ！そうだったのか！



#### ◇ 日本の入学式や新学期が4月なのはなぜ？

今でこそ4月入学は当たり前になっていますが、昔からそうだったわけではありません。

江戸時代の寺子屋、私塾、藩校などでは特に入学の時期を定めず、随時入学できました。子どもたちも家の大切な働き手だったため、入学時期はばらばらだったそうです。

明治維新で西洋の教育が導入されると、高等教育では9月入学が主流となりましたが、明治19年(1886年)に国の会計年度が「4月-3月」になると、文部省(当時)の指示で、高等師範学校は4月入学となりました。

その理由は、学校運営に必要なお金を政府から調達するためには、国の会計年度の始まりである4月に合わせないと不便だからといわれています。

その後、全国の師範学校や小学校でも4月入学が広がり、現在に至っています。

#### ◇ 他の国ではいつから新学年がスタートするのでしょうか？

国の中でも州や学校によって異なる場合がありますが、ほとんどが夏休み明けから新学年がスタートします。9月はまさにそうですし、1月末~2月初めのオーストラリアやニュージーランドは北半球で季節が逆ですから、やはり夏休み明けです。

シンガポールやタイは常夏なので乾季や雨季の休みとなりますが、一番長い休み明けにあたるようです。この他にも、韓国は3月(春休み明け)、インドは4月~7月ごろで地域によってまちまちなど、様々な例がありました。

東京大学の調査(入学時期の在り方に関する「懇談会中間まとめ」2012年)によると、9月入学の国は116カ国です。

出典：4月入学の国って他に？日本の新学期・入学式が4月始まりの理由【暮らしの歳時記】All About



# 最後のお別れバス遠足



行先はそれぞれ！  
でも、最後に楽しい思い出が作れて  
良かった(\*'▽')

上頓野学童クラブA



上頓野学童クラブB



直方北学童クラブA・B



下境学童クラブA



下境学童クラブB



感田学童クラブA



感田学童クラブB

感田学童クラブC・D



新入学童クラブB



新入学童クラブA



直方西学童クラブ



福地学童クラブ



直方南学童クラブ



中泉学童クラブ

